

藤野地区町内会連合会

ルピナス 230

第104号

令和元年 6月10日 (月)

藤野5条8丁目



令和元年度を迎えて

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

さる五月六日に開催された令和元年度定期総会において、平成最後の年度となる三十年度の活動内容と収支決算を報告し、ご承認をいただきました。この一年間の事業遂行にご協力を賜りました各町内の皆様をはじめ関係機関の方々に厚く御礼申し上げます。

また、次期二年間につきましても会長を仰せつかりました、引き続き皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和最初となる新年度は、総会で承認頂いた事業計画に基づき、重点項目に掲げた事柄を中心に各専門部で予定された行事等も精力的に進めて参ります。

なお、本年度は、藤野地区町内会連合会が創立されて五十周年という大きな節目に当たります。記念誌の発行や記念行事、記念事業につきましても総会でお示した通り実施に向けて準備を進めています。

記念式典及び祝賀会は十月下旬に開催を予定しており、記念事業としては、藤野音頭・藤野賛歌の普

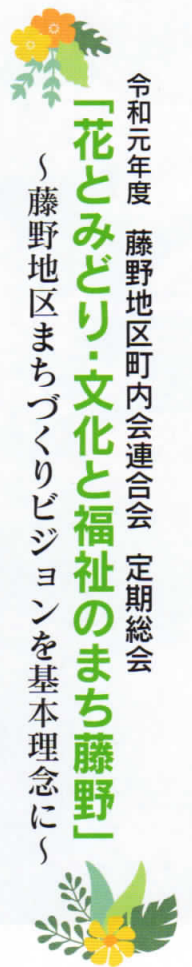
及を目指してCD化するほか広報誌ルピナスも既刊一〇〇号までの集積版を作成します。

最も大きなものとして、昨秋のブラックアウトを教訓として、パソコンや携帯電話などの精密機器にも対応可能な発電機を各町内会に配置することとしています。

また、ふるさとまつりの会場となる十五島公園のステージの藤棚についても補植します。さらに、五十年の歴史と記念事業内容を盛り込んだ記念誌を作成し会員各世帯に配布することとしています。

年号が変わり「令和」の新しい時代のスタートの年に大きな節目の時を迎えました。この記念の一年が思い出に残る充実した年になることを願い、皆さんと力を合わせたいと思います。

この一体感の高まりの中で、高齢化に対応した「おもいやり」の漂う地域となり、「住んでよかった」を実感できる連合会づくりに邁進します。皆様のご協力を切にお願いいたします。



令和元年度 藤野地区町内会連合会 定期総会

「花とみどり・文化と福祉のまち藤野」

～藤野地区まちづくりビジョンを基本理念に～

令和元年度の藤野地区町内会連合会の定期総会が五月六日（月）十三時より藤野地区センターア

リーナで、各単町の代議員、町連理事、役員が参加して行われた。町連会長吉田健治氏の挨拶のあと、東藤野町内会の斎藤茂氏を議長に選出し議案の審議に入った。

●議案第一号

平成三十年度事業報告（重点目標の実施状況報告）概要、個別具体的内容、各部門別実施状況報告について、八重崎総務部長から報告があり、承認された。

●議案第二号

平成三十年度収支決算報告
①藤野地区町内会連合会一般会計報告（別掲）
②特別積立金・別途基金について
③第二十八回藤野ふるさとまつり会計

④藤野太鼓保存会会計

①②③について堀会計部長より、
④について館谷文化部副部長よりそれぞれ報告された。
⑤平成三十年度監事監査報告

亀井監事から監事監査報告がされた。

議案第一号、第二号まで一括して全員の拍手で承認された。

●議案第三号

令和元年度事業計画

●議案第四号

令和元年度収支予算（案）

①藤野地区町内会連合会一般会計
②第二十九回ふるさとまつり予算
③藤野太鼓保存会会計
議案第三号、第四号は原案どおり承認された。



令和元年度 事業計画

概要

前年度に引き続き「藤野地区まちづくりビジョン」に掲げる基本理念を根底にして、花とみどり・文化と福祉のまち藤野をまちづくり指針に掲げ、七項目の目標と課題に取り組み、組織一丸となつて活動することにより「住んでよかつた藤野」のまちづくりに邁進する。

―各部門別個別活動計画―

- 総務部〈重点項目〉
 - 一、藤野地区まちづくりビジョンの具現化に向けた事業の推進と関係機関調整を図る。
 - 二、会報「ルピナス」の充実により藤野地域の情報発信に努め、各単町間の情報交換を一層緊密にし、各町内会活動の活性化と充実に努める。
 - 三、総会のほか必要に応じ四役会、理事会、役員会、専門部役員会等各種会議を開催する。また、各町内会の連携を深め、町内会運営の効率化・レベルアップを図るため、各町内会長による情報交換・交流を深めることに努める。
 - 四、令和元年度に迎えることとなる「藤野地区町内会連合会創立五十周年」に向けて、記念行事等、諸行事を行う。
 - 五、藤野地区各単町の連携を深め、住民の一体感を一層高めるため、第二十九回藤野ふるさとまつりを実施する。なお実施にあたっては、会場を十五島公園とし、開催時間・会場設営等についても再編成するなど各関係機関との連携により実施する。
 - 六、藤野地区内の各単町並びに各種団体等との連携を深めるため、令和二年ふるさと藤野新年交礼会を企画し、開催する。
 - 七、恵まれた自然に調和したまちづくりを一層推進するため、花愛好会等との連携を深め、花いっぱい事業を押し進める。
 - 八、藤野地域に根ざした伝統と文化を守るため、藤野音頭、藤野太鼓の普及に努めるほか、文化展を開催し、文化のまちとしての向上を図る。
 - 九、住民のさらなる高齢化、依然として止まらない少子化等に対応するため、各種行政機関や藤野地区社会福祉協議会等と連携し、社会福祉活動の充実強化を図り、福祉のまちとしての一層の向上を目指す。
 - 十、安全安心のまちづくりを遂げ実施。

るため各行政機関等との連携を深め、自主防災力の強化や研修会等によりスキルアップを図る、又、藤野地区で行われる南区防災訓練に協力する。

十一、定山溪沿線町内会連絡協議会の一員として、沿線地域課題への積極対応を行なう。

①国道二三〇号線の定山溪区間拡張事業

②豊平川堤防道路の延長事業

③シーニックバイウェイの一環とした地域づくり事業

④定山溪沿線地域の公共交通（バス）運賃の不公平の是正について

⑤「小金湯さくら森」の運営に伴う各種支援。

十二、「藤野地区に図書館づくりをすすめる会」の活動を支援する。
十三、平成二十四年度定期総会決定の「特別積立金」について、適切に管理し運用する。

十四、各部の事業予算執行にあたっては、経費の節約・効率化に努め充実感ある運営を目指す。

会計部

一、町連会計業務全般、会計監査への対応。

広報部

一、会報「ルピナス230」（一〇四〜一〇六号）の発行。
（七、五〇〇部）

二、ふるさとまつりチラシ作成。

福祉部

一、高齢者を励ます活動、敬老メッセージを作成贈呈する。

二、藤野子育てサロンフェスタの開催。

三、福祉部長・民生・児童委員合同情報交換会の開催。

四、地区社協ほか関係諸団体との連携、協力、支援。

地域安全部

一、交通安全運動街頭啓発の実施。（年四回、R230号まちづくりセンター周辺）

二、少年消防クラブBFC「ふじの」活動への補助。

三、青色回転灯講習会。

四、青色回転灯装着車両運行費（ガソリン代）の一部を補助。
（◎六、〇〇〇×八人）

五、関係会議（札幌地区防犯協会連合会、南防犯協会連合会、南区防火委員会、南区交通安全推進委員会、札幌市南地区暴力追放運動推進協議会、藤野中学校区青少年健全育成推進会、安全安心まちづくり道民会議への参加）。

体育部

一、少年少女ドッジボール大会の実施。

二、豊栄山（フッズ）登山（3回）の実施。

三、藤野地区パークゴルフ大会の実施。

四、雪中運動会の実施。

青少年部

一、青少年部長会議の開催。

二、ふるさとふじの子ども会議の開催。（発表予定四校）

三、フッズで遊ぼう。

四、鑑賞会の開催（参加予定五校）に加え藤野太鼓の参加。

五、新春書初め会・新春子どもかゝるた大会の開催。

女性部

一、女性部会4回・ガン検診の推進。

二、リーダー研修。（施設見学会）

三、講習・研修会。（各種出前講座の活用）

四、女性部新年交流会。（第十四回女性交流の集い）の開催。

五、交通安全母の会による交通安全街頭啓発・新入学児童の啓発。

六、南区女性連絡協議会（九地区女性部）の一員として連携を深め、研修等に参加。

文化部

一、文化展の開催。（九月上旬予定）

二、藤野の文化の普及と伝承。（藤野太鼓、藤野音頭、藤野賛歌）

三、藤野地区センター内「ふるさとコーナー」の展示物を通じ、地域の歴史と文化の伝承に役立つ。

環境部

一、環境部長会議の開催。

二、クリーンさっぱり推進協議会役員研修会・役員会等への参加。

三、フラワーガーデンング展の開催。（花愛好会との共催）

四、園芸講習会の開催。（秋の開催は、造園協会からの支援・花愛好会との共催）

五、花いっぱい運動の推進。（歩道美化事業、サポートプログラムとの共催・町内会毎の植栽）

六、花愛好会との連携。（見学会、講習会、交流会）



感謝状贈呈式

〓市長表彰 秋元市長より〓

石村 勇雄さん

(前十五島町内会会長)

是安 恒夫さん

(前高見台町内会会長)

〓南区長表彰 佐藤区長より〓

故谷 ハル子さん

(前藤野三区町内会 女性部長)

宮里 紀詮さん

(前十五島町内会 体育部長)

伊藤 洋子さん

(前十五島町内会 女性部長)

菅野美智子さん

(前十五島町内会 第二区区长)

関根 達夫さん

(前十五島町内会 地域安全部長)

鈴木美登里さん

(前藤ヶ丘南町内会 福祉部長)

石村 勇雄さん



菅野美智子さん

伊藤 洋子さん



宮里 紀詮さん

是安 恒夫さん



関根 達夫さん



鈴木美登里さん

令和元年度

藤野地区町内会連合会役員

相談役 田中 義一 (本通)

会長 大高喜代一 (第二)

副会長 寺田 良男 (藤野公園)

吉田 健治 (野々沢)

仙北 英治 (本通)

星野 数夫 (藤ヶ丘南)

田中 一男 (中央)

山形 博 (富士見)

監事 亀井 光一 (白樺)

理事 福田 善孝 (第一)

澤田 勇 (第二)

船越 盛正 (三区)

高橋 明利 (十五島)

飯盛 禮子 (富士見)

石山 神日 (緑町)

常見 信代 (高台)

遠藤 俊一 (高見台)

清水 生彦 (白樺)

阿部 秀樹 (藤野公園)

小田 勝義 (西藤野)

岡村 賢美 (白川)

佐藤 悦子 (藤ヶ丘西)

船橋 廣光 (藤野団地)

阿部 孝司 (東藤野)

八重崎泰則 (藤ヶ丘南)

堀 武 (本通)

渡部 徹 (緑町)

曾我部久和 (東藤野)

木村 雅子 (藤ヶ丘西)

岡崎 勝邦 (西藤野)

清野 昭一 (白樺)

関根 誠 (十五島)

大熊 成子 (十五島)

角本 稔 (十五島)

体育部 中兼 建時 (藤ヶ丘西)

眞保 和子 (野々沢)

青少年部 加賀谷 昇 (第一)

大越 龍幸 (野々沢)

河野 秋子 (西藤野)

堀 誠一 (第二)

女性部 齊道 弘子 (野々沢)

弘津真理子 (藤ヶ丘南)

鈴木かをる (藤野公園)

文化部 伊東 慶子 (野々沢)

鈴木加奈男 (藤ヶ丘西)

環境部 古川 和夫 (第二)

八幡 忠幸 (三区)

市原 武幸 (三区)

平成30年度 藤野地区町内会連合会一般会計決算書[期間 30/04/01~31/03/31]

収入の部

科目	30年度予算額	30年度決算額	増減	摘要
繰越金	1,122,481	1,122,481	0	
町連会費	1,668,000	1,668,000	0	6672世帯×250円
市等からの助成金	3,022,560	2,880,956	△141,604	
地域振興 町連	757,200	761,200	4,000	算定基準による世帯割100円、均等割9万円(住民組織 助成金)
地域振興 単町	1,305,360	1,310,560	5,200	6672世帯×130円+基準割額(住民組織 助成金)
地域ふれあい事業等	960,000	729,196	△230,804	南区地域ふれあい事業助成金、ふるさとまつり
防災活動支援事業	0	80,000	80,000	本通・中央・藤ヶ丘西 各町内会
募金交付金	120,000	127,343	7,343	日赤募金交付金、共同募金交付金
雑収入	680,000	658,570	△21,430	広告料17万円、会費28万円、日赤4万円、コピー等16万円
その他収入	680,000	680,000	0	社協使用料50万円、事業所借上補助18万円
合計	7,293,041	7,137,350	△155,691	

支出の部

科目	30年度予算額	30年度決算額	増減	摘要
諸経費	2,840,000	2,844,921	4,921	
事務費	710,000	817,781	107,781	事務用品(文具消耗品・コピー用紙・雑費)、通信費、印刷費、コピー機リース16万円
交通費	100,000	100,000	0	各種行事参加交通費(副会長、総務部長、会計部長等)
総会・新年会費	490,000	399,969	△90,031	総会・懇親会11万円、新年交礼会29万円、その他経費
会議費	150,000	188,409	38,409	理事会、役員会、部長会、その他諸会議、会場費
慶弔費	30,000	10,000	△20,000	慶弔諸費用
渉外費	260,000	260,000	0	会長、副会長の各種行事参加活動費
団体負担金	270,000	276,666	6,666	防火2万円、防犯2.6万円、沿線協議会13.4万円、南区成人式3万円、他6万円
その他経費	830,000	792,096	△37,904	賃借料72.8万円、損保2万円、除排雪他4.4万円
事業費	2,198,000	1,816,685	△381,315	
総務部費	60,000	44,467	△15,533	総務諸経費(情報委員会含)
広報部費	490,000	475,200	△14,800	ルピナス発行3回、印刷他編集・取材費等
体育部費	210,000	187,007	△22,993	スポーツ・レクリエーション活動(ドッチボール、雪中運動会、PG、登山会等)
青少年部費	230,000	210,065	△19,935	ふるさとふじの子ども会議2万円、鑑賞会12万円、書初め会3万円、かるた会他4万円
女性部費	180,000	170,278	△9,722	地区行事、交通安全推進、交通安全母の会
福祉部費	250,000	241,942	△8,058	①敬老メッセージ7万円 ②子育てサロン18万円
地域安全部費	140,000	133,658	△6,342	地域安全活動(交通安全、防犯、防災、青色回転灯)8万円、少年消防クラブ5万円
文化部費	100,000	85,254	△14,746	地域文化展、写真展・藤野文化の伝承等 関連経費
環境部費	138,000	123,435	△14,565	環境清掃、クリーンさっぽろ、花いっぱい運動(花の実技研修・ガーデニング)
ふるさとまつり事業費	400,000	145,379	△254,621	事業費の負担増に伴う助成金
地域振興 単町 助成金	1,305,360	1,310,560	5,200	住民組織助成金
募金交付金	100,000	127,343	27,343	日赤・共同募金活動交付金(単町への配布)
防災活動支援事業助成	0	80,000	80,000	本通・中央・藤ヶ丘西 各町内会
予備費	849,681	0	△849,681	
小計	7,293,041	6,179,509	△1,113,532	
	0	0	0	
繰越金(預金・現金)	0	957,841	957,841	*JA 598,295 *北門 189,546 *ふれあい助成金 170,000
合計	7,293,041	7,137,350	△155,691	*957,841

令和元年度 藤野地区町内会連合会一般会計予算書[期間 H31/04/01~R2/03/31]

収入の部

科目	平成30年度決算額	令和元年度予算額	増減	摘要
繰越金	1,122,481	957,841	△164,640	
町連会費	1,668,000	1,648,500	△19,500	6594世帯×250円(78世帯減)
市等からの助成金	2,880,956	3,084,620	203,664	
地域振興 町連	761,200	749,400	△11,800	算定基準による世帯割100円、均等割9万円(住民組織 助成金)
地域振興 単町	1,310,560	1,295,220	△15,340	6594世帯×130円+基準割額(住民組織 助成金)
地域ふれあい事業等	729,196	960,000	230,804	南区地域ふれあい事業助成金、ふるさとまつり
防災活動支援事業	80,000	80,000	0	
募金交付金	127,343	120,000	△7,343	日赤募金交付金、共同募金交付金
雑収入	658,570	660,000	1,430	広告料16万円、会費35万円、日赤4万円、コピー等13万円
その他収入	680,000	680,000	0	社協使用料50万円、事業所借上補助18万円
合計	7,137,350	7,150,961	13,611	

支出の部

科目	平成30年度決算額	令和元年度予算額	増減	摘要
諸経費	2,844,921	2,910,000	65,079	
事務費	817,781	820,000	2,219	事務用品(文具消耗品・コピー用紙・雑費)、通信費、印刷費、コピー機リース16万円
交通費	100,000	100,000	0	各種行事参加交通費(副会長、総務部長、会計部長等)
総会・新年会費	399,969	410,000	10,031	総会、懇親会15万円、新年交礼会30万円、その他経費
会議費	188,409	200,000	11,591	理事会、役員会、部長会、その他諸会議、会場費
慶弔費	10,000	30,000	20,000	慶弔諸費用
渉外費	260,000	260,000	0	会長、副会長の各種行事参加活動費
団体負担金	276,666	280,000	3,334	防火2万円、防犯2.6万円、沿線協議会13.4万円、南区成人式3万円、他6万円
その他経費	792,096	810,000	17,904	賃借料72.8万円、損保3万円、除排雪他7.2万円
事業費	1,816,685	2,070,000	253,315	
総務部費	44,467	50,000	5,533	総務諸経費(情報委員会含)
広報部費	475,200	490,000	14,800	ルピナス発行3回、印刷他編集・取材費等
体育部費	187,007	210,000	22,993	スポーツ・レクリエーション活動(ドッチボール、雪中運動会、PG、登山会等)
青少年部費	210,065	230,000	19,935	ふるさとふじの子ども会議4万円、鑑賞会14万円、書初め会2万円、かるた会他3万円
女性部費	170,278	180,000	9,722	地区行事、交通安全推進、交通安全母の会
福祉部費	241,942	250,000	8,058	敬老メッセージ7万円、子育てサロン他18万円
地域安全部費	133,658	120,000	△13,658	地域安全活動(交通安全、防犯、防災、青色回転灯)12万円、少年消防クラブ2万円
文化部費	85,254	100,000	14,746	地域文化展、写真展・藤野文化の伝承等 関連経費
環境部費	123,435	140,000	16,565	環境清掃、クリーンさっぽろ、花いっぱい運動(花の実技研修・ガーデニング)
ふるさとまつり事業費	145,379	300,000	154,621	事業費の負担増に伴う助成金
地域振興 単町 助成金	1,310,560	1,295,220	△15,340	住民組織助成金
募金交付金	127,343	120,000	△7,343	日赤・共同募金活動交付金(単町への配分)
防災活動支援事業助成	80,000	80,000	0	
予備費	0	675,741	675,741	
小計	6,179,509	6,475,220	295,711	
繰越金(預金・現金)	957,841	0	△957,841	
合計	7,137,350	7,150,961	13,611	

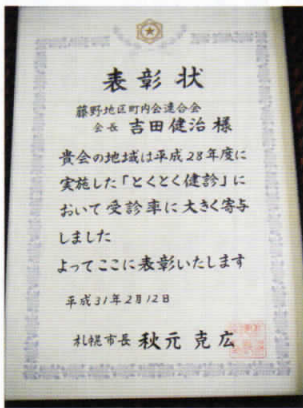
特定健診市長表彰



藤野地区町内会連合会（吉田会長）が、「とくとく検診受診率」など三つの表彰を受けました。

「とくとく検診」は国民健康保険に加入する四十歳から七十四歳までの被保険者を対象に、生活習慣病の予防を目的として実施されているもの。

表彰は札幌市が受診率向上を目的に本年度から始めたもので、受診率が高かった十連合町内会が表彰されました。藤野地区は七番目に高かったことから、見事、受賞しました。表彰式は二月十三日（水）札幌市役所で行われました。

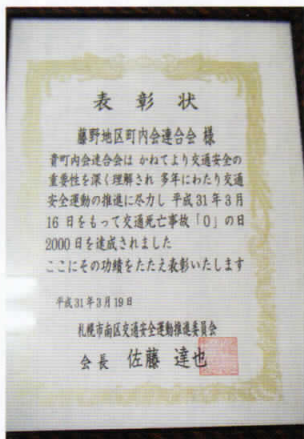


また、藤野地区の「死亡事故ゼロ」二千日が三月十六日（土）に達成され、十九日（火）に藤野地区センターで表彰式が行われまし

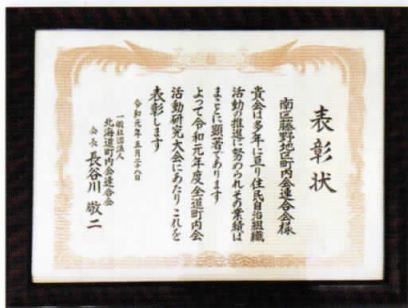


た。二千日といえば五年半。雨の日も風の日も雪の日も、子どもたちの登校時の見守り活動を続けてこられた地域の地道な取り組みが実を結

んだもの。吉田会長は「二千日を経過点として、さらに五千日、一万日の目標を達成したい」と語っていました。



さらに、北海道町内会連合会主催の全道町内会活動研究大会が五月二十八日（火）、札幌市中央区かでの2.7で行われ、優良組織として表彰を受けました。



春の交通安全街頭啓発



春型の交通事故防止を呼び掛ける街頭啓発が、五月十三日（月）午前十時半から、国道230号線沿いの藤野地区センター前で総勢百五十八人が「スピードダウン」

や「交通安全は家庭から」と書かれた手旗や横断幕を掲げて、ドライバーに安全運転を訴えました。

街頭啓発は、五月十一日（土）から二十日（月）までの十日間、全国一斉に展開される「春の交通安全市民総ぐるみ運動」に合わせて毎年、行なわれているもの。藤野地区町内会連合会、藤野地区交通安全運動推進委員会、藤野地区交通安全母の会らが主体となり、北海道札幌南陵高校の生活委員の生徒さん十二人も参加しました。

藤野地区町内会連合会では、平成三十一年三月十六日をもって交通死亡事故「0」の日2000日を達成、札幌市南区交通安全運動推進委員会（佐藤達也会長）から表彰を受け、交通安全の取り組みの決意を新たにしました。



新入学児童に交通安全の取組み

平成三十一年四月九日、可愛い新入学児童がピカピカの大きなかばんを背負い、藤野の沢小学校（十二名）・藤野小学校（四十名）・藤野南小学校（四十三名）へ入学。



今年も三校の新入学児童に交通安全の声かけと啓発品の配布を行いました。近年では保育児童や子供たち歩行者を巻き込む惨事が後を絶ちません。高齢者ドライバーの事故も同様におきております。交通安全母の会は地域の方々と共にスクーリングの見守り・交通安全啓発活動に今後も取り組んで参ります。（交通安全母の会 会長 齊道弘子）

編集後記

新たに編集スタッフに加わりました。今年度は、町連創立五十周年の記念誌も発行します。よろしくお祈いします。（渡部 記）

ルピナス第一〇四号

令和元年六月十日発行

- 発行人 吉田 健治
- 編集人 渡部 徹
- 印刷所 日光広告(株)
- 連絡先 五九三〇二二五(高橋)